

登園許可意見書

保育園長 様

令和 年 月 日

保育園

組 氏名

年 月 日生

上記の者は、下記○印の感染症が軽快し、かつ学校保健安全法施行規則の基準による（保育園は同法の準拠による）感染症の予防上支障がなく、下記月日より登園可能と判断します。

記

	○印	疾患名	出席停止期間の基準
1		百日咳	特有の咳が消失するまで又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで
2		麻疹	解熱した後3日を経過するまで
3		流行性耳下腺炎	耳下腺、顎下腺、又は舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで
4		風しん	発疹が消失するまで
5		水痘	すべての発疹が痂皮化するまで
6		咽頭結膜熱	主要症状が消退した後2日を経過するまで
7		結核	病状により園医その他の医師において感染のおそれが無いと認めるまで
8		髄膜炎菌性髄膜炎	同上
9		腸管出血性大腸菌感染症	同上
10		流行性角結膜炎	同上
11		急性出血性結膜炎	同上
12		感染性胃腸炎	嘔吐下痢症状軽快し、全身症状改善されるまで
13		その他（ ）	

令和 年 月 日より登園可能

医療機関名・住所

医師氏名

印

※主治医様 本文書作成料は、1通500円をお願いします。

杉並区私立幼稚園連合会
杉並区立子供園
杉並区立保育園
杉並区私立保育園連盟

13. 感染症について

	感染症名 ★病原体	主な症状	潜伏期	感染経路	登園停止、登園の目安
登園届 保護者記載	インフルエンザ ★インフルエンザウイルス	突然の高熱、関節痛、筋肉痛、 頭痛、倦怠感、呼吸器症状	1~4日	飛沫・接触感染	発症後5日を経過し、かつ解熱後3 日を経過するまで
	百日咳 ★百日咳菌	特有の咳(コンコンと咳き込んだ あとにヒューという音を吹くよ うな音をたてて息を吸う) 咳は夜間に悪化する 発熱はない	7~10日	飛沫・接触感染	特有の咳が消失するまで または5日間の適正な抗生剤による 治療が終了するまで
登園許可意見書(医師が記載する)が必要	麻疹(はしか) ★麻疹ウイルス	①カタル期：高熱、咳、鼻汁、結膜充血、目やに みられる。コプリック斑と呼ばれる小斑点が頬粘 膜に出現する。②発疹期：再度高熱が出て、耳後 部から赤みが強く盛り上がった発疹が出現し下方 に広がる。③回復期：解熱し発疹は出現した順に 色素沈着して消退。	8~12日	飛沫・接触 空気感染(飛沫核感染)	解熱した後3日を経過するまで
	流行性耳下腺炎 (ムンプス、おたふくかぜ) ★ムンプスウイルス	発熱、片側、もしくは両側の唾液 腺の痛性腫脹	16~18日	唾液を介した飛沫・接 触感染	耳下腺、顎下腺または舌下腺の腫脹 が消退した後5日を経過し、かつ全 身状態が良好になるまで
	風疹(三日はしか) ★風疹ウイルス	発疹(顔・頸部→全身)3日で消退 発熱、リンパ節腫脹	16~18日	飛沫・接触感染	発疹が消失するまで ※妊婦注意
	水痘(みずぼうそう) ★水痘、帯状疱疹ウイルス	発疹(体幹→全身)頭髪部や口腔内 にも出る。紅斑→丘疹→水疱→ 痂皮の順に変化する。かゆみがある。	14~16日	飛沫・接触・空気感染	すべての発疹が痂皮化するまで
	咽頭結核熱(プール熱) 病原体：アデノウイルス 3、4、7、11型	39℃前後の高熱、咽頭炎、頭痛、食欲不振が 3~7日続く。 他、結膜炎、涙が多い、眩しがる、眼脂	2~14日	飛沫・接触感染 プールでの目の粘膜か ら感染もある	発熱、咽頭発赤等の主な症状が消失 した後2日を経過するまで
	結核 ★結核菌	慢性的な発熱(微熱)、咳、食欲不振等	2年以内 特に 6か月以内が多い	空気、飛沫、経口、接 触、経胎盤感染もある	医師により感染のおそれなくなっ たと認められるまで
	髄膜炎菌性髄膜炎 (髄膜炎髄膜炎菌感染症)	発熱、頭痛、嘔吐	4日以内	飛沫感染・接触感染	医師により感染のおそれなくなっ たと認められるまで
	腸管出血性大腸菌感染症 (O-157、O-26等)	水様下痢便、腰痛、血便	3~4日	経口・接触感染 生 肉(特に牛肉)、水、 生牛乳、野菜等を介し て経口感染する	症状が治まり、かつ抗菌剤による治 療が終了し、48時間あけて連続2 回の検便によっていずれも陰性が 確認されるまで
	流行性角結膜炎(はやり目) ★アデノウイルス8、19、37型	涙液、結膜充血、眼脂、 耳前リンパ節の腫脹と圧痛	2~14日	飛沫感染・接触感染 涙や眼脂で汚染された タオルからの感染が多い	医師により感染のおそれなくなっ たと認められるまで
	急性出血性結膜炎 ★エンテロウイルス	急性結膜炎で結膜充血が特徴	1~3日	飛沫・接触・経口感染	医師により感染のおそれなくなっ たと認められるまで
	感染性胃腸炎 ★ロタ、ノロ、アデノウイルス	嘔吐、下痢 発熱を伴うこともある ロタ：白色便 ノロ：12~48時間	ロタ：1~3日 ノロ：12~48時間	経口・接触・空気・ 食物媒介感染	嘔吐、下痢の症状が治まり、普段の 食事が摂れること
	溶連菌感染症 ★A群溶血性レンサ球菌	上気道感染では突然の発熱、咽頭痛、しばしば嘔 吐を伴う	2~5日	飛沫・接触感染	抗菌薬内服開始後、24~48時間 経過していること
	手足口病 ★エンテロ、コクサッキーウイルス	水疱性の発疹が口腔粘膜及び四肢末端(手掌、足 底、足背)に出る 発熱は軽度	3~6日	飛沫・接触・経口感染	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響が なく、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ ★コクサッキーウイルスA群	突然の高熱(1~3日続く)、咽頭痛、口腔内の水 疱形成で食事や飲水ができないことがある	3~6日	飛沫・接触・経口感染	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響が なく、普段の食事がとれること	
アデノウイルス感染症	発熱(39℃以上、長引く傾向)、咽頭痛、咳、鼻 汁、結膜炎、咽頭炎	5~7日	飛沫・接触感染	発熱がなく、全身状態が良くなるま で	
伝染性紅斑(りんご病) ★ヒトパルボウイルスB19	発熱、倦怠感、頭痛、筋肉痛など その後、発疹(両側頬部→四肢末梢)	4~14日	飛沫感染	全身状態が良くなるまで ※妊婦注意	
RSウイルス感染症 ★RSウイルス	発熱、鼻汁、咳嗽、喘鳴、 呼吸困難	4~6日	飛沫・接触感染	顕著な呼吸器症状が消失し全身状態 が良くなるまで	
帯状疱疹 ★水痘、帯状疱疹ウイルスの再活性化によ	小水疱が神経の支配領域に沿って片側性出現。痒 みや神経痛あり。	不定	接触感染	すべての発疹が痂皮化するまで	
アタマジラミ	フケのように見える卵、痒み	10~14日	接触感染	駆除を開始していること	
伝染性軟属腫(水いぼ) ★伝染性軟属腫ウイルス	直径1~3mmの半球丘疹(水を含んだように見 える)が四肢、体幹に数個~数十個が集簇してみ られる。	2~7週間	接触感染	掻きこわし部分から浸出液が 出ているときは被覆すれば登園可能	
伝染性膿痂疹(とびひ) ★黄色ブドウ球菌、A群溶血性レンサ球菌	湿疹や虫さされ痕を掻き出した部分から細菌感染を 起こし、びらんや水疱病変を形成する。アトピー 性皮膚炎がある場合には重症になることがある。	2~10日	接触感染	皮膚が乾燥しているか、浸出液がし み出ないようにガーゼ等で覆ってあ れば登園可能 ※プール・水遊 び不可	
マイコプラズマ肺炎 ★肺炎マイコプラズマ	咳(徐々に激しくなる)、発熱、頭痛など	2~3週間	飛沫感染	発熱や激しい咳が治まっていること	
伝染性単核球症 ★EBウイルス	倦怠感、発熱、咽頭痛、リンパ節の腫脹	20~30日	飛沫・接触・経口感染	全身状態が良くなるまで ※脾臓の腫脹→1~2週間は安静 1か月後に超音波等の医師の診察で 脾臓の状態を確認する	
突発性発疹 ★ヒトヘルペスウイルス6、7型	38℃以上の高熱が3、4日続き 解熱と共に体幹部を中心に鮮紅色 の発疹が出現する。	約10日	飛沫・接触・経口感染	解熱後1日以上経過し全身状態が良 いこと	

※感染症が疑われる場合は園より受診をお願いする場合があります。

※プール熱とアデノウイルス感染症の区別について杉並区ではその判断を医師に委ねています。受診時に医師に確認してください。